



きやま

真庭市立木山小学校だより

R4年度 第8号

令和4年 6月17日(金)発行

5年生「田植え」

5月10日にもみまきをして、池田さん妹尾さんにお世話になりながら、交代で水やりをして育ててきた苗を、6月8日(水)に植えました。

「田植えは初めて」という児童も少なからずおり、妹尾さん森さんから苗の持ち方や植え方の説明を聞く様子はとても真剣です。いよいよ、苗を手手に田んぼの中へ。田んぼの感触に驚きつつも、しばらくすると「気持ちいい」とすっかり手慣れた様子で植えていきました。横一列に並び、両端から張られた「田植え綱」の赤い目印のところに、1人5~6か所ずつ植えていきます。

暑い中、植え終わりまでかなり時間がかかるのではと案じていましたが、5年生は最後まで手際よくていねいに植え終わり、講師のお2人からもほめていただきました。運動会後の稲刈りまでの間、5年生は定期的に稲の成長の様子を観察していきます。



4年生「水辺の教室」

市環境課の出前教室「水辺の教室」を、6月9日(木)に4年生が受講しました。井手伊倉付近から日野上川へ入り、自然観察指導員の先生方とともに川をさかのぼりながら網で水中生物を捕まえました。捕まえたカワニナなどの水中生物の分布や、PHなどの水質検査の結果から、日野上川の水質は中性で、酸素量も多いきれいな川であることが分かりました。

4年生は社会科で、水についての学習もします。この「水辺の教室」での体験を活かしながら、上下水道と川との関係など、わたしたちの生活に欠かせない水資源についても深く学習してもらいたいと思います。



1・2年生は、あさがおや野菜を育てています！

1・2年生は、生活科の学習の中で、植物を育てています。個人の鉢では1年生はあさがお、2年生はミニトマトやピーマンを、学級園では1年生はさつまいも、2年生はきゅうりとスイカを育てています。



種まきや苗植えをして約1か月。今や伸び盛りで、早くも花をつけたり実をつけたりしている野菜もあります。

毎朝1・2年生は、朝の片づけが終わると鉢が並んでいる体育館通路に行っては、自分や友だちの植物の育ち具合を見て喜んだり驚いたりしています。水やりなどのお世話も進んでしています。毎日こまめにお世話をすることで、小さな変化にも気づくことができているようです。

6年生「租税教室」



6月13日(月)、真庭法人会の方にお世話になり、6年生が「租税教室」を受講しました。税金について基本的なことは社会科で学習していますが、この「租税教室」では、税金の具体的な使われ方や、納めた税金の行方などについて、分かりやすく説明をしていただきました。

最初に「もし税金がない世の中だったら?」という内容のDVDを鑑賞することで、身の回りの公共サービスは税金によって成り立っていることを学びました。続いて、教科書給与や学校の維持管理にもたくさんの税金が使われていることを知り、驚いていました。学習のまとめとして、講師の市橋さん澤山さんからは、「税金は、安全で豊かなくらしを送るために、みんなで負担する社会の会費のようなもの」と教わり、税金は暮らしやすい世の中を維持するために必要なものだという認識を新たにしていました。

第1回友だち読書

6月16日(木)、今年度第1回目の「友だち読書」を実施しました。なかよし班の中で、低学年と高学年とでペアを作り、高学年が低学年へ本の読み聞かせをする取組です。この日に備えて、予め高学年児童は、ペアの低学年児童が喜んでくれそうな本を図書室で選び、音読練習を重ねていました。同時に、読み方についてのめあてを立て、読み聞かせを終えた後の時間にどんなことを話題に話をするかまで考えて、準備をしていました。



低学年の児童は、高学年が並んで座ったり床にひざをついたりして目線の高さを合わせながら、ていねいに読んでくれるお話に聞き入っていました。読み聞かせの後、低学年の児童は、読んでくれた高学年に「ありがとうカード」をしたためていました。本を介して、低学年と高学年との温かい交流ができました。



7月行事予定 (感染状況によっては、変更する場合がございます)

1日(金) 耳鼻科検診	18日(月) 海の日
4日(月) なかよし集会	19日(火) 短縮5校時 一斉下校 14:55
6日(水) 集金日	5年着衣泳 地区児童会
11日(月) 委員会活動	給食最終日
12日(火) } 短縮4校時	20日(水) 1学期終業式 大掃除
13日(水) } 一斉下校 13:50	短縮3校時 一斉下校 11:30
14日(木) 読み聞かせ	21日(木) 個人懇談①
6年生ワークショップ (150周年事業関連)	22日(金) 個人懇談②
15日(金) 5・6年校内水泳記録会	

7月